

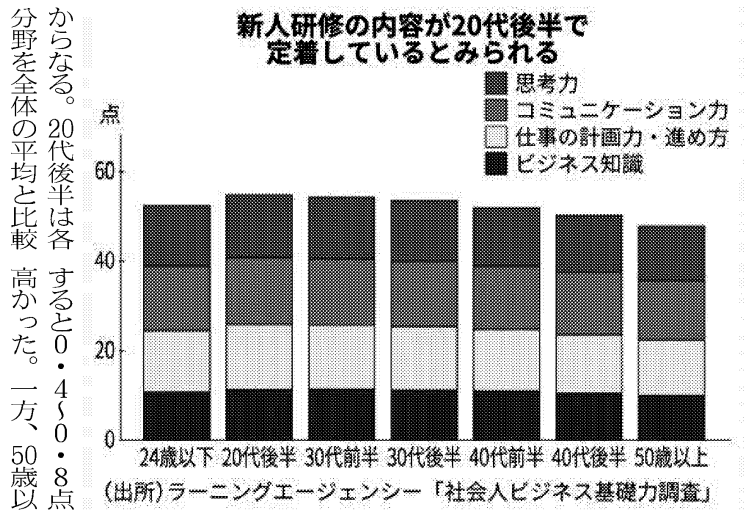
ビジネス基礎力 20代後半ピーク

テスト平均点、加齢で低下

ビジネス基礎力テストの平均点が20代後半で最も高く、加齢に従って低くなるという調査結果を、

人材育成支援を手掛ける民間企業がまとめた。体系的にビジネススキルを学ぶ機会が近年増えている上、ベテラン社員は新人時代の総合的な研修内容を忘れていく可能性があるという。

人材育成支援のラーニングエージェンシー(旧・トーマツインベリション、東京・千代田)が調査を実施。2016～19



上は全ての分野で最下位で、それぞれ平均から0・9～1・3点低かった。民間シンクタンク、産労総合研究所(東京・千代田)の19年の調査では、世代別に見た教育研修の実施率は新入社員が95・7%で最も高く、ベテランになるほど落ちる。ラーニングエージェンシーの調査担当者は「新人研修の内容を仕事の中で実践していくことで、20代後半で最も定着する。一方、ベテラン社員の世代は『仕事は上司の背中を見て学べ』と教えられ、研修の機会が少なかった」とみる。